



2026年2月10日

各 位

会 社 名	株式会社Synspective
代 表 者 名	代表取締役CEO 新井元行 (コード番号：290A 東証グロース)
問 合 せ 先	取締役CFO 志藤 篤 (ir@synspective.com)

ヨーロッパにおけるSAR衛星データ利用の拡大へ向け、
Airbus Defence and Space社と提携のお知らせ

当社は、フランスの航空宇宙企業Airbusの子会社Airbus Defence and Space（以下「エアバス」）と、レーダー・サテライト・データ・フレームワーク契約（radar satellite data framework agreement）を締結したことをお知らせいたします。本提携は、欧州と日本の宇宙協力における重要な節目であり、当社のSARデータがエアバスの地球観測ポートフォリオに統合されることとなります。

本契約に基づき、エアバスは当社が構築を進める自社SAR衛星「StriX（ストリクス）」コンステレーションのデータ取得・利用が可能になります。このデータは、エアバスが現在運用しているレーダー衛星コンステレーション（TerraSAR-X、TanDEM-X、PAZ）を補完し、再訪頻度の向上と観測エリアの拡大に寄与します。特に、当社の衛星が採用する傾斜軌道を活用することで、海洋安全保障や天然資源管理、グローバル・ロジスティクスにおいて極めて重要な赤道地域のモニタリング能力が強化されます。

詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

記

1. 掲載先URL

SynspectiveとAirbus Defence and Space、SAR衛星データの供給に関する戦略的提携を発表
https://synspective.com/jp/press-release/2026/airbus_partnership/

以 上